



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月28日

上場会社名 株式会社 小糸製作所 上場取引所 東
 コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三原 弘志
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 小長谷 秀治 TEL 03-3443-7111
 四半期報告書提出予定日 2020年11月4日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	290,695	27.2	7,784	81.3	10,564	75.3	6,420	77.9
2020年3月期第2四半期	399,061	1.6	41,725	10.3	42,763	12.5	29,114	12.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 9,383百万円 (61.0%) 2020年3月期第2四半期 24,057百万円 (39.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	39.95	39.94
2020年3月期第2四半期	181.14	181.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	715,019	513,484	67.9	3,021.45
2020年3月期	729,715	513,524	65.8	2,989.43

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 485,655百万円 2020年3月期 480,503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		52.00		20.00	72.00
2021年3月期		20.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	655,000	18.2	37,000	55.1	40,000	53.1	25,000	56.9	155.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期 第2四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 2 社 (社名) KIホールディングス株式会社、
常州小糸今創交通設備有限公
司

(注)詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	160,789,436 株	2020年3月期	160,789,436 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	53,544 株	2020年3月期	55,390 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	160,734,255 株	2020年3月期2Q	160,732,486 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2020年11月5日に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、同日までに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	291,000 △ 18.4	12,000 △ 53.1	28,000 △ 40.1	32,000 △ 23.2	199 08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期 第2四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、期前半は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、経済活動が大きく停滞・混乱しました。期後半は、国内外で経済活動の緩やかな回復が見られましたが、雇用情勢悪化、企業業績の悪化など総じて世界経済は低迷いたしました。

自動車産業におきましては、国内は、期前半の生産停滞の影響により生産台数は前年同期に比べ減少いたしました。海外は、中国では回復が見られましたが、北米・欧州、及びASEAN・インドなどの減産により、世界の自動車生産台数は前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

このような状況のもと、主力の自動車照明関連事業においては国内外での自動車生産台数の減少に伴い、期前半にはグループ各社において生産調整や生産休止を実施いたしました。期後半に掛けて生産は回復傾向に転じましたが、引き続き中国を除くセグメントでは前年同期を下回って推移いたしました。これにより、当第2四半期連結累計期間における売上高は、中国において前年同期並みの売上を確保いたしました。日本 前年同期比24%減、北米 同37%減、アジア 同39%減などにより、前年同期比27.2%減の2,906億円となりました。

利益につきましては、売上の急速かつ大幅な減少に対し、グループ各社において費用削減と合理化を強力に推進したものの、新規受注対応の投資、将来に向けた研究開発投資もあり、営業利益は前年同期比81.3%減の77億円、経常利益は前年同期比75.3%減の105億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比77.9%減の64億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第2四半期末の資産の残高は、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したこと等により、前期末に比べ146億円減少の7,150億円となりました。

負債の残高は、仕入債務の減少や借入金の返済等により、前期末に比べ146億円減少の2,015億円となりました。

純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したものの、常州小糸今創交通設備有限公司の持分売却により非支配株主持分が減少したこと等から、前期末に比べ横ばいの5,134億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益102億円、減価償却費177億円を主体に236億円となり、法人税等を支払った結果、181億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入600億円、定期預金の預入による支出349億円及び設備投資204億円等を実施した結果、77億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済89億円、配当金等の支払い55億円等を実施した結果、119億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ142億円増加の1,184億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

自動車産業は、中国において生産が回復しつつありますが、日本・北米・欧州・アジアなどにおいては、自動車需要の低迷や当第2四半期累計期間における生産休止や減産などの影響が大きく、世界自動車生産台数は前期に比べ大幅に減少することが予測されています。

2021年3月期通期の業績予想につきましては、国内外における自動車減産の影響が大きく、売上高は、前期比減収の予想であります。

利益につきましては、自動車減産に伴い売上が減少するなか、費用削減と合理化を引き続き推進するものの、新製品対応の償却費増とLiDAR等次世代製品の研究開発投資もあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において減益の見通しであります。

当社は、当期業績及び経営環境等を総合的に勘案した安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。中間配当につきましては、新型コロナウイルスの影響により、当第2四半期累計期間における業績の大幅な悪化と、引き続き厳しい経営環境が予想されることから、前期末と同額の1株当たり20円とさせていただくことといたしました。当期末の配当予想につきましては、経営環境の先行きが依然不透明であることから、現時点では未定とさせていただき、業績動向を踏まえ、改めて公表させていただく予定です。

今後とも株主皆様のご期待にお応えすべく、収益改善に努めて参ります。

なお、9月29日付の「2021年3月期 第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想（連結・個別）につきましては、直近の業績動向を踏まえ、2021年3月期通期の予想値を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2021年3月期 第2四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	271,774	261,030
受取手形及び売掛金	107,872	101,059
電子記録債権	12,816	11,499
たな卸資産	65,544	71,118
その他	34,505	31,520
貸倒引当金	△362	△298
流動資産合計	492,150	475,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	49,552	51,459
機械装置及び運搬具（純額）	66,417	66,693
工具、器具及び備品（純額）	17,050	16,736
土地	16,028	15,406
建設仮勘定	21,033	20,807
その他	—	687
有形固定資産合計	170,082	171,791
無形固定資産	3,193	2,881
投資その他の資産		
投資有価証券	45,701	47,173
破産更生債権等	59	59
繰延税金資産	14,711	13,575
退職給付に係る資産	1,599	1,611
その他	2,504	2,283
貸倒引当金	△288	△285
投資その他の資産合計	64,288	64,417
固定資産合計	237,564	239,090
資産合計	729,715	715,019

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	85,737	82,007
電子記録債務	8,692	7,037
短期借入金	29,171	23,056
未払費用	21,073	24,572
未払法人税等	7,147	4,105
賞与引当金	5,332	5,947
製品保証引当金	2,517	2,338
損害賠償引当金	91	-
環境対策引当金	40	-
独禁法関連損失引当金	-	41
その他	13,888	11,057
流動負債合計	173,690	160,164
固定負債		
長期借入金	355	134
繰延税金負債	6,221	5,386
役員退職慰労引当金	266	292
製品保証引当金	5,796	5,692
環境対策引当金	4	4
退職給付に係る負債	28,027	27,889
その他	1,827	1,971
固定負債合計	42,500	41,370
負債合計	216,190	201,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,373	13,380
利益剰余金	449,031	452,169
自己株式	△53	△52
株主資本合計	476,622	479,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,822	16,316
為替換算調整勘定	△9,333	△9,102
退職給付に係る調整累計額	△1,608	△1,327
その他の包括利益累計額合計	3,880	5,886
新株予約権	231	222
非支配株主持分	32,789	27,606
純資産合計	513,524	513,484
負債純資産合計	729,715	715,019

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	399,061	290,695
売上原価	333,841	263,215
売上総利益	65,220	27,479
販売費及び一般管理費	23,495	19,694
営業利益	41,725	7,784
営業外収益		
受取利息	730	577
受取配当金	635	501
その他	1,220	2,645
営業外収益合計	2,586	3,724
営業外費用		
支払利息	508	303
持分法による投資損失	105	276
為替差損	669	164
その他	265	200
営業外費用合計	1,549	945
経常利益	42,763	10,564
特別利益		
固定資産売却益	13	5
投資有価証券売却益	27	66
関係会社出資金売却益	—	2
特別利益合計	40	74
特別損失		
固定資産除売却損	308	379
投資有価証券売却損	—	2
投資有価証券評価損	14	—
独禁法関連損失	—	41
特別損失合計	323	423
税金等調整前四半期純利益	42,480	10,215
法人税等合計	11,145	3,181
四半期純利益	31,334	7,033
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	29,114	6,420
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,219	612

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	350	1,515
為替換算調整勘定	△7,482	589
退職給付に係る調整額	△143	280
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△36
その他の包括利益合計	△7,276	2,349
四半期包括利益	24,057	9,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,610	8,426
非支配株主に係る四半期包括利益	1,447	956

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	42,480	10,215
減価償却費	16,118	17,764
持分法による投資損益(△は益)	105	276
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△2
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△640	275
賞与引当金の増減額(△は減少)	702	615
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△405	△282
受取利息及び受取配当金	△1,366	△1,078
支払利息	508	303
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△27	△63
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	14	-
有形固定資産除売却損益(△は益)	295	373
関係会社出資金売却益	-	△2
独禁法関連損失	-	41
売上債権の増減額(△は増加)	5,186	5,090
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,992	△9,029
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△7,919	2,387
仕入債務の増減額(△は減少)	958	△4,516
未払費用の増減額(△は減少)	3,397	3,655
その他	△690	△2,332
小計	55,723	23,689
利息及び配当金の受取額	1,363	1,076
利息の支払額	△508	△303
損害賠償金の支払額	-	△91
法人税等の支払額	△10,292	△6,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,287	18,124
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△71,546	△34,934
定期預金の払戻による収入	79,675	60,020
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△505	△203
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	29	728
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入	-	2,221
関係会社株式の取得による支出	△2,668	-
有形固定資産の取得による支出	△28,525	△20,437
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	102	296
貸付けによる支出	△2	△3
貸付金の回収による収入	3	3
その他	△924	88
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,361	7,781

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△40	2,594
長期借入れによる収入	910	—
長期借入金の返済による支出	△2,648	△8,958
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△9,388	—
親会社による配当金の支払額	△8,357	△3,215
非支配株主への配当金の支払額	△2,270	△2,384
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,795	△11,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,206	306
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,076	14,246
現金及び現金同等物の期首残高	97,993	104,202
現金及び現金同等物の四半期末残高	96,916	118,449

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

2020年4月1日付で当社を吸収合併存続会社とし、当社の連結子会社であるK Iホールディングス株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行いました。これにより、第1四半期連結会計期間からK Iホールディングス株式会社を連結の範囲より除外しております。

2020年8月に当社は当社の連結子会社である常州小糸今創交通設備有限公司の当社持分全てを今創集団股份有限公司に譲渡したことに伴い、当第2四半期連結会計期間から連結の範囲より除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	187,596	92,495	46,753	51,678	17,820	2,717	399,061	—	399,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,521	32	5,367	2,099	39	4	20,066	(20,066)	—
計	200,118	92,528	52,121	53,777	17,859	2,722	419,128	(20,066)	399,061
セグメント利益又は損失 (△)	23,355	5,665	6,971	5,127	690	△296	41,512	212	41,725

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額212百万円には、セグメント間取引消去3,367百万円及び配賦不能営業費用△3,154百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

(1) 北米 …米国、メキシコ

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3) 欧州 …英国、チェコ

(4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	141,844	58,523	47,677	31,329	9,763	1,556	290,695	—	290,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,068	193	2,234	2,235	24	—	14,755	(14,755)	—
計	151,913	58,716	49,912	33,564	9,787	1,556	305,451	(14,755)	290,695
セグメント利益又は損失 (△)	8,782	△3,938	5,679	105	△1,782	△487	8,359	(574)	7,784

- (注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益又は営業損失)の調整額△574百万円には、セグメント間取引消去2,169百万円及び配賦不能営業費用△2,744百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。
- (1) 北米 …米国、メキシコ
 - (2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
 - (3) 欧州 …英国、チェコ
 - (4) その他…ブラジル
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。